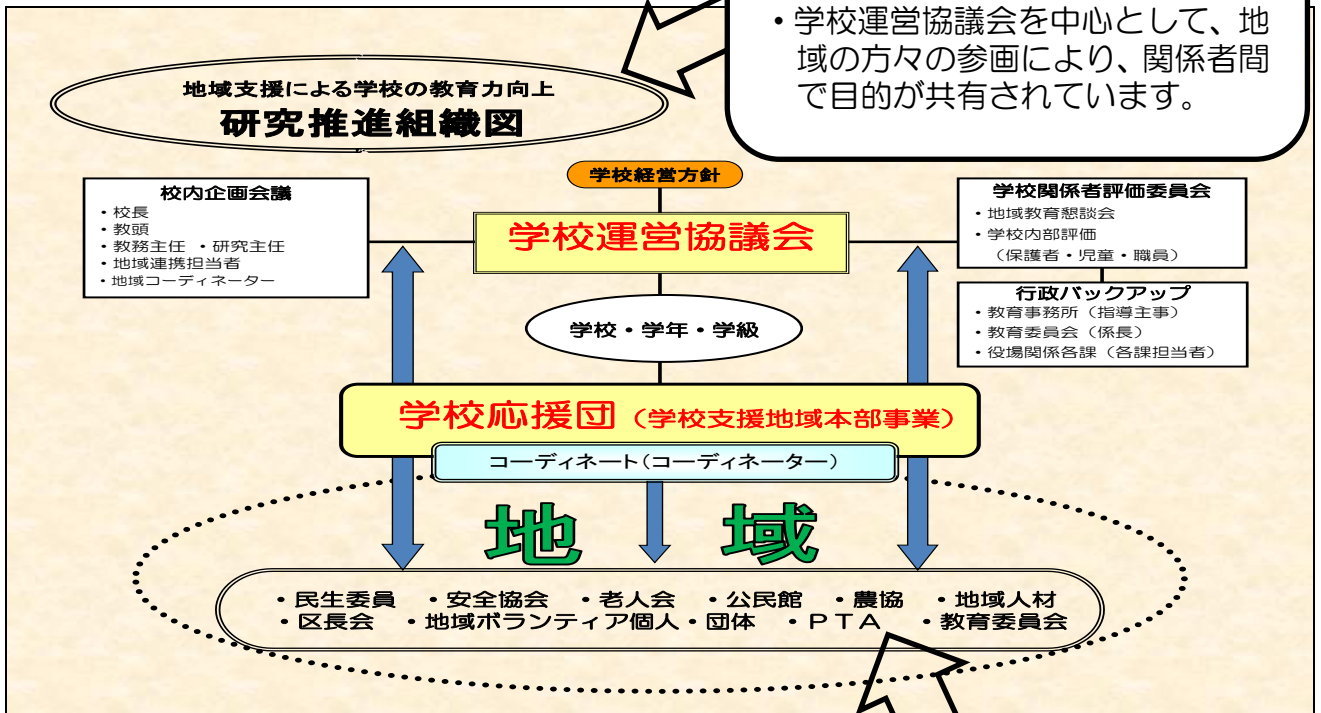


12 「地域とともにある学校づくり」全体計画（益城町立益城中央小学校の例）

「コミュニティ・スクール導入促進事業（運営の充実）」推進計画

- 1 事業推進校 益城町立益城中央小学校
- 2 事業の期間 平成29年度～
- 3 事業推進委員会

○推進組織図



○事務局

- ・事務局長・・・会議招集 研究推進計画
- ・事務局次長・・・会議準備 推進資料作成
- ・益城町教育委員会担当・・・連絡調整 推進事務
- ・益城中央小学校担当・・・連絡調整 研究推進

○運営協議会委員

- ・有識者 (2)名
- ・地域代表 (9)名
- ・保護者 (3)名 (PTA役員)
- ・教職員 (1)名 (校長)

4 事業の目的

【コミュニティ・スクール導入促進事業（運営の充実）の目的】

- コミュニティ・スクールの導入により、保護者や地域住民の参画を得ながら学校運営の改善や学校支援の充実を図るとともに、社会総がかりで質の高い学校教育を実現するための環境の整備を目的とする。

【ポイント2】

- 地域ボランティアによる教科学習、健康安全、環境支援を全教科領域において日常的に実施されています。
- ・傾聴ボランティア
 - ・〇つけボランティア
 - ・習字ボランティア
 - ・そろばんボランティア
 - ・クラブ活動ボランティア(琴・茶道など)

【ポイント3】

町での共通実践、他校への啓発、小・中連携の視点でコミュニティ・スクールの推進に取り組まれています。

○地域の方々の参画を得て実施
取り組む関係者間で目的を共
連携協働して、子どもの教育

【益城町におけるコミュニティ・スクール導入のねらい】

- 益城町教育委員会では、平成24年3月に「一人一人が輝き、夢と希望にあふれた益城の人づくり」をスローガンに「益城町教育振興基本計画」を策定した。現在、町当局の財政的な支援のもとその具現化に向け、教育委員会はもとより、町内全教職員一丸となって取り組んでいる。
- 益城町では平成30年度 重点取組とし「コミュニティ・スクールの推進；益城中央小の実践を生かした益城版コミュニティ・スクールの推進」を掲げて取り組むこととしている。
- 昨年度までの本校が積み上げてきた実践を他校にも広げる役目も担いながら、小・中の連携・接続も視野に入れ、地域に根ざした特色ある学校教育の推進に関する調査研究を行うものとする。

5 研究の課題・テーマ

- 学校運営協議会、学校・教育委員会、保護者・地域住民等との適切な役割分担の在り方の検討
 - ・「熟議」「協働」「マネジメント」をキーワードにした「地域とともにある学校」づくりのための取組の検討
 - ・学校支援地域本部を含むボランティア組織等との連携や地域の人材の効果的な活用方策の検討

6 事業推進スケジュール

実施時期		計画事項	
月	日	学校運営協議会	その他の研修・取組
4			事務局会
5	18	第1回学校運営協議会	学校の現状と運営方針 協議会の年間計画について
6			事務局会
7		第2回学校運営協議会	各取組の確認とさらなる課題
8			事務局会
9		第3回学校運営協議会	先進地域視察 (九州地区)
10			事務局会
11	30	第4回学校運営協議会	学習発表会参加
12			取組のまとめ
1			
2			事務局会
3	5	第5回学校運営協議会	ボランティアの集いへの参加 次年度へ向けた方向性の検討

【ポイント4】

年間スケジュールに「各取組の確認とさらなる課題」、「次年度に向けた方向性の検討」が位置付けられており、学校運営協議会での「熟議」につながっています。